



校長挨拶

校長 太田 守 克

本校は、1948年（昭和23年）、戦後間もない混沌とした中、地域社会の教育に寄せる熱い情熱と希望を担って創立されました。高い志、高き品位、自由の翼の羽ばたき、師弟協同で作上げた学校で「自主自律・友愛協同」を校訓に掲げ、文武両道において輝かしい実績を残し、今年で創立70年目という記念すべき年を迎えます。

校章の「若鷺」は、本校1期生の立案で誕生し、あらゆる大会に於いて選手の胸に輝く校章の若鷺を、生徒・職員・同窓生そして地域の皆さんは誇りとしています。

また、本校には、校門をくぐると先輩方が命名しペイントした『夢咲坂』があります。これは、生徒一人一人がこの坂を一步一步踏みしめ、将来の夢実現に繋げて行って欲しいという願いから命名されました。ペイントは今でも生徒会に引き継がれ、毎年鮮やかな色合いで、新入生を迎えています。

部活動が盛んで、生徒の7割以上が体育系・文科系のいずれかの部に加入し、活発に活動しております。特に、駅伝部は男子が平成29年度県高校総体において優勝するなど通算10回の優勝を誇り、女子は、平成27年度まで4連覇を果たしております。また、野球部も平成25年に、県高校野球春季大会にて初優勝を飾っています。文科系では、生物部およびハワイアンフラ部が活発に活動するなど、生徒達の技能や特性の伸長が図られています。

学習面においても、平成4年に北部唯一の理数科が設置され、早朝・夏期講座、模擬試験等を実施するなど進学に向けた取り組みが充実しております。加えて、今帰仁村公営塾「夢咲塾」との連携により、生徒達の自立型学習の育成が図られております。

また、遠隔地から入学してくる生徒達のために寄宿舎(若鷺寮)も完備されており(80名定員)、多くの仲間達との交流の中で、コミュニケーション能力を学びつつ充実した高校生活を送っています。

今年、グローバル人材育成を目指して、今帰仁村教育委員会の協力を得てスタートした米国ジョージア州ミルトン高校との「姉妹校交流事業」が4年目を迎えました。その間、毎年本校からの短期留学生を派遣しており、今年6月には初めて6名のミルトン高校の生徒が本校を訪れます。

このように、本校は、多くの保護者や地域、同窓の皆様からの温かい支援を受けながら、生徒達が大きく成長を遂げております。

本校では、全職員が一丸となり、生徒達の教育に全力で取り組んでおります。本校のモットーである『一生懸命がかっこいい』を合言葉に、仲間と共に学業、部活、行事に一生懸命に取り組み、夢を描き、夢を追い、青雲の志しに燃える若鷺達を支援してまいります。

今後とも本校教育に対する皆様方のご理解とご協力とご支援をお願い申し上げます。

平成30年4月吉日